

# 養護教諭・SC/SSWとの連携

いじめの早期発見，早期対応のためには，養護教諭やSCとの連携が欠かせません。日々，子どもたちの様々な悩みや相談事が持ち込まれる養護教諭やSCと，どのように連携していけばよいのでしょうか。

## ● 養護教諭



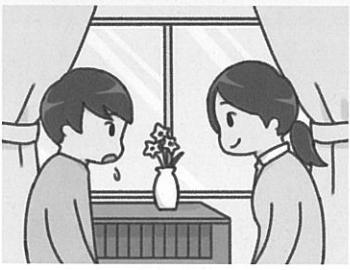
私たちの役割は，子どもの心身の健康を守ること。どちらかというと，身体のけがや具合が悪いときに対応するイメージのほうが強いみたいで，子どもや先生の中には，「保健室は具合の悪い人が利用するところ」って思っている人もいるわ。心の健康を守るために，子どもの悩みや心配事の相談に乗るのも，私たちの大切な役割よ。そこの理解があって，初めて連携ができると思うわ。

保健室が子どもたちにとって相談しやすい場所であるためには，先生方の理解が欠かせません。養護教諭と担任の先生方などが連携していくためにも，保健室の機能や活用方法について，年度始めに学校全体で確認する必要があります。

### POINT

- ① 養護教諭と指導方針やスタンスを共有する。
- ② 学校としての生徒指導方針を踏まえた，保健室利用のルールについて確認する。
- ③ いじめによる緊急避難への対応や，保健室登校に関する方針について確認する。
- ④ いじめ事案を把握したり，兆候を察知したりした際の情報共有の仕方について確認する。

## ● SC (スクールカウンセラー)



私たちは，1～2週間に1回程度しか学校に行くことができないので，連携に関して難しさがあるのは事実です。先生方の私たちに対するイメージは「子どもや保護者の相談に乗る人」って感じですけど，専門的な見地から先生方にアドバイスできることもたくさんあると思います。そういった部分を生かしてもらおうと，より良い連携につながっていくのではないのでしょうか。

SCと連携し，SCの機能を最大限活用していくためには，先生方の働き掛けが不可欠です。児童生徒・保護者向けのアナウンスや紹介(つなぎ)は積極的に行っていきましょう。相談内容によっては，男性or女性SCの方がよい，といったケースもあります。また，配置SCの勤務日以外で，緊急にSC対応が必要なケースもあります。そういった場合は，市教委SCの派遣も可能ですので，ご相談ください。(窓口：教育相談課いじめ不登校対策班 214-8780)

配置SCは，養護教諭と違い，常勤しているわけではないので，タイムリーに相談に乗ってもらうのが難しい場合もあります。そんなときは次のような活用を心掛けましょう。

### POINT

- ① 生徒指導会議やケース会議に参加してもらい，**心理的なアセスメントからの助言**をもらう。
- ② 子どもへの対応や関わり方について，先生方の相談に乗ってもらう。
- ③ 保護者への関わり方や対応の仕方について助言をもらう。
- ④ いじめ対応に悩んだり自信を失ったりしている先生方のメンタルケアを行ってもらう。

※相談室は，相談しやすい環境づくりを心掛けましょう。